

鑑 定 評 価 書（令和 7 年地価調査）

令和 7年 7月 4日提出
豊島(都)5-11 宅地-1

基準地番号	提出先	所属分科会名	業者名	蛸原総合鑑定
豊島(都)5-11	東京都	区部第4	氏名	不動産鑑定士 蛸原 裕人
鑑定評価額	148,000,000 円		1㎡当たりの価格	830,000 円/㎡

1 基本的事項

(1) 価格時点	令和 7年 7月 1日	(4) 鑑定評価日	令和 7年 7月 3日	(6) 路線価	[令和 7年 1月]	640,000 円/㎡
(2) 実地調査日	令和 7年 6月 10日	(5) 価格の種類	正常価格	路線価又は倍率	倍率種別	倍
(3) 鑑定評価の条件	更地としての鑑定評価					

2 鑑定評価額の決定の理由の要旨

(1) 基準地	①所在及び地番並びに「住居表示」等				豊島区長崎一丁目54番13外「長崎1-4-7」		②地積(㎡)	178	⑨法令上の規制等												
	③形状	④敷地の利用の現況		⑤周辺の土地の利用の状況		⑥接面道路の状況	⑦供給処理施設状況	⑧主要な交通施設との接近の状況		近商(80, 300)準防高度(3種)											
	1:1.5	店舗、事務所兼住宅RC4		小売店舗、飲食店等が建ち並ぶ近隣商業地域		西7.1m区道	水道、ガス、下水	椎名町200m		(その他)地区計画等(90, 300)											
(2) 近隣地域	①範囲		東 15 m、西 22 m、南 20 m、北 20 m				②標準の使用		中層店舗兼共同住宅地												
	③標準的画地の形状等		間口 約 12 m、奥行 約 15 m、規模 180 ㎡程度、形状 長方形																		
	④地域的特性	特記事項	特にない		街路	7.1m区道	交通施設	椎名町駅北西方200m	法令規制	近商(90, 300)準防高度(3種)地区計画等											
	⑤地域要因の将来予測		椎名町駅に近い飲食店舗、小売店舗等が建ち並ぶ近隣商業地域である。地域要因に特段の変動はなく、今後も概ね現状を維持すると予測する。需要は堅調であり地価は高値で推移している。																		
(3)	最も有効使用の判定						中層店舗兼共同住宅地		(4) 対象基準地の個別的要因		ない										
(5)	鑑定評価の手法の適用		取引事例比較法		比準価格		900,000 円/㎡		(4) 対象基準地の個別的要因		ない										
			収益還元法		収益価格		751,000 円/㎡														
			原価法		積算価格		／ 円/㎡														
			開発法		開発法による価格		／ 円/㎡														
(6) 市場の特性		同一需給圏は豊島区及び周辺区内の最寄駅から徒歩圏内の日用品販売店舗や飲食店舗、共同住宅等が建ち並ぶ近隣商業地域である。主な需要者は飲食や小売店舗を営む個人・法人事業者や店舗付共同住宅を開発し収益獲得を目的とする不動産業者・投資家等である。また、規模がまとまった画地ではマンション開発業者も考えられる。商業地の価格帯は立地、規模により個別性が強く把握が難しいが、標準規模の画地では1.5億円前後が中心価格帯である。																			
(7) 試算価格の調整・検証及び鑑定評価額の決定の理由		市場参加者は取引の意思決定に当たって収益性を重視するが、代替競争関係にある不動産の取引価格との比較検討も行う。比準価格は同一需給圏内の市場における規範性の高い取引事例より試算した実証的な価格である。収益価格は収益性を反映した理論的な価格であるが、想定事項を多く含みや低位に試算されたものと思料する。以上より比準価格を標準とし、収益価格を関連付け、指定基準地等との均衡に留意のうえ、鑑定評価額を上記のとおり決定した。																			
(8) 公示価格とした	① <input type="checkbox"/> 代表標準地 <input checked="" type="checkbox"/> 標準地	標準地番号		豊島5-17	②時点修正		③標準化補正		④地域要因の比較		⑤個別的要因の比較		⑥対象基準地の規準価格(円/㎡)	835,000	⑦内訳	標準化補正	街路	0.0	⑧地域要因	街路	-2.2
		公示価格		749,000 円/㎡	[105.3] 100	100 [100.0]	100 [94.5]	[100.0] 100					交通	0.0		交通	+2.1				
													環境	0.0		環境	-9.0				
													画地	0.0		行政	+4.0				
													行政	0.0		その他	0.0				
(9) 指定からの検討	①指定基準地番号	豊島(都)5-8		②時点修正		③標準化補正		④地域要因の比較		⑤個別的要因の比較		⑥対象基準地の比準価格(円/㎡)	838,000	⑦内訳	標準化補正	街路	0.0	⑧地域要因	街路	-3.4	
		前年指定基準地の価格		[109.5] 100	100 [100.0]	100 [113.7]	[100.0] 100					交通	0.0		交通	+1.5					
												環境	0.0		環境	+13.5					
												画地	0.0		行政	+2.2					
												行政	0.0		その他	0.0					
(10) 対象基準地の前	①-1 対象基準地の検討	■ 継続 <input type="checkbox"/> 新規		前年標準価格	760,000 円/㎡	③価格変動要因の	[一般的要因]	豊島区内の商業地に対する不動産投資需要は引き続き堅調であり、地価は高値を維持しているが、今後の景気動向に留意を要する。													
		①-2 基準地が共通地点(代表標準地等と同一地点)である場合の検討		飲食店舗、小売店舗等が建ち並ぶ駅前商店街であり、地域要因に特段の変動はない。																	
		<input type="checkbox"/> 代表標準地 <input type="checkbox"/> 標準地		個別的要因に変動はない。																	
		標準地番号																			
		公示価格		円/㎡																	
(10) 対象基準地の前	②変動率		年間	+9.2 %	半年間	%															